

第 2 期三木市創生計画 新規事業の進捗について

1. 令和 2 年度の取組【抜粋】

1 安心して働く環境を創る

(1) ゴルフを核としたまちの活性化

【地域未来法活用事業】

経済産業省との連携により、ゴルフを核とした産業振興を進める。

ア 連携支援計画の認定 資料 2 参照

地域資源を活用した地域活性化に向け、地域未来法三木市ゴルフツアーリズム推進連携支援計画を策定し、2020 年 6 月 27 日に、国の認定を受けた。

イ 世界に羽ばたく地域ブランドに三木市が選定 資料 3 参照

近畿 2 府 4 県に福井県を加えた 215 自治体から、三木市を含む 10 地域が選定され、2025 年に開催が予定されている大阪・関西万博を契機と捉え、地域ブランドの国内外における知名度向上や市場開拓、インバウンド等の獲得に向けて近畿経済産業局をはじめとする関係省庁、関係機関と連携し、ブランド化を進めることとなった。

※【全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会開催支援事業】

令和 3 年 3 月に、自治体との共同開催では全国初となる大会を三木市で開催することが決定した。今後、大会開催を毎年続け、全国に PR することで、「ゴルフといえば三木」、「三木といえばゴルフ」との認知度向上を図り、まちのブランド化をめざします。

4 持続可能なまちを創る

(5) 関係人口

【企業版ふるさと納税事業】

本市の進める地方創生事業を支援していただく事業者を探すことに加え、魅力ある地域再生計画を作成し、地域課題の解決を支援していただける企業と連携する。

ア 地域再生計画の認定

企業版ふるさと納税に係る地域再生計画を策定し、令和2年8月21日に内閣府地方創生推進事務局から認定を受けた。

イ 公民連携によるアプローチ 資料4参照

(企業版ふるさと納税概要)

本委員会に参画する三井住友銀行等と連携し、企業版ふるさと納税に係る営業先候補企業の検討を行い、営業活動を開始。

☑ 訪問面会企業数

4企業

☑ 寄附を申し出ていただいた企業数

1企業（100万円）

☑ 効果

三木市の取組を知っていただく機会の創出を図れた。

☑ 課題

三木市の取組を応援するストーリーを、事業者とともに検討することが大切。

☑ その他

企業版ふるさと納税人材派遣型について、関係課による検討を開始するとともに、内閣府と情報共有を図りながら実施に向けた検討を開始。